

機械器具 38 医療用鉤
一般医療機器 鉤 35105000

鶴丸式神経鉤

【禁忌・禁止】

- ・破損、欠損等がある時は使用しないこと。〔組織の損傷の原因になる〕
- ・本品に電気メス先を直接接触させて使用しないこと。〔感電、火傷または本品への損傷の原因になる。〕
- ・洗浄の際は、目の粗い磨き粉や金属ウールなどで器具の表面を磨かないこと。〔本品の表面に擦過傷を生じ、錆や腐食の原因になる。〕

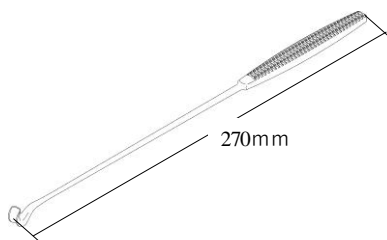
【形状・構造および原理等】

<材料>

ステンレス鋼 (SUS304, 420J2)

<形状、構造>

本品は、軸様のハンドル部と遠位端の鉤部をもつ。



<原理>

本品のハンドル部を手で持ち、遠位端の鉤部で手術部周辺の神経を押さえる。

【使用目的、効果・効能】

本品は軸様のハンドルと遠位端の鉤をもつ手術器具で、手術部周辺の神経を押さえ、手術操作を行うための空間を確保させる等に用いる。

【操作方法または使用方法等（用法・用量含む）】

1. 使用前
 - 1) 本品が十分に洗浄、滅菌されていることを確認すること。
 - 2) 本品に変形、キズ等の異常がないことを確認すること。
2. 使用方法
ハンドル部を手で持ち、遠位端の鉤部で手術部周辺の神経を押さえる。
3. 使用後の取り扱い方
使用後は、本品の腐食および二次感染を防止するため、速やかに洗浄・消毒を行う。

【使用上の注意】

1. 本品は未滅菌品であるため、使用前に必ず洗浄・滅菌を行うこと。
2. 本品を使用しない時は、術野に置かないこと。電気手術器等使用時に思わぬ接触で組織損傷につながる可能性がある。
3. 滅菌器等で過熱されている時は使用しないこと。
4. 使用後は汚れが付着したまま放置せず、直ちに洗浄すること。洗浄剤は必ず医療用洗剤を使用すること。〔使用後に血液等を付着したまま放置したり、指定外の洗剤を使用すると器具を腐食させる原因になる。〕

【貯蔵方法及び有効期間等】

1. 本品は高温・高湿を避け、塵やほこりのない清潔な場所に保管すること。また、水漏れや直射日光は絶対に避けること。
2. 有効期間に関しては使用環境、管理状況により劣化の状況が変わるので、限定できない。

【保守・点検に係る事項】

1. 本品を安全により長くご使用いただくために日常点検及び使用前点検等は、必ず行うこと。
2. 目視により、サビおよびキズ・ヒビ等の異常がなく、図に示す形状となっていること。
3. 本品の洗浄・滅菌方法は下記の事項に注意し、院内の規定に従うこと。

<洗浄>

- 1) 使用後は速やかに血液・体液・組織等を除去し、感染防止のために、洗浄・消毒すること。
- 2) 材質の異なる器具とは一緒に洗浄しないこと。
- 3) 洗浄後に汚れが残った状態での消毒、滅菌はしないこと。
- 4) 洗浄剤は必ず医療用洗剤を使用し、洗浄に使用する水はできるだけ脱塩あるいは蒸留したものを使用する。浸しておく場合は滅菌蒸留水の使用を奨める。
- 5) 本品が漂白剤、消毒液等の塩素及びヨウ素等を含む溶液にさらされた場合には、直ちに洗浄すること。
- 6) 洗浄後は十分に乾燥させ、湿った状態で必要以上に長時間放置しないこと。

<滅菌>

- 1) 滅菌はオートクレーブ滅菌、ガス滅菌等の方法で行うこと。
各滅菌装置のメーカー指定の使用方法にて滅菌すること。
- 2) 滅菌は、本品が洗浄・消毒され、完全に乾燥状態であることを確認のうえ行うこと。

**【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称及び住所等】

製造販売元：株式会社根本杏林堂

** 住 所：埼玉県川口市青木 2-12-23

T E L：048-222-3981（代表）

* 製 造 元：高砂医科工業株式会社 柏工場

* 住 所：千葉県柏市柏インター東 5-11, 12, 13

（お問い合わせ先）

製造販売元：株式会社根本杏林堂

住 所：東京都文京区本郷 2-27-20

連絡先：03-3818-3541（代表）